

事務事業チェックシート

事務事業No
105
[長期総合計画]

事業名
地域等子育て連携事業

[事業基本情報]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
施策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
取組方針	3	保護・援助を必要とする子供への支援

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	民生費		
	項	児童福祉費		
	目	児童福祉総務費		
	大事業	児童福祉総務事業（こども総合支援センター）		
	中事業	地域等子育て連携事業		

事業種別	継続		関連個別計画	
事業年度	無し	～	無し	
事業実施の根拠法令	子ども・子育て支援法		関連課	

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	多様化する教育・保育施設や子育て支援事業の中から、相談者が適切なものを選択し、円滑に利用できるよう支援する。		子ども・子育て支援の推進にあたり、子供及びその保護者、又は妊娠している方が、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、身近な実施場所で情報収集と提供を行い、必要に応じ相談・助言を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施し支援する。			
事業内容		令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
		子育て家庭の個別のニーズを把握し、教育・保育施設及び地域子育て支援事業等の利用にあたっての情報収集・提供、相談、利用支援・援助を行う。	子育て家庭の個別のニーズを把握し、教育・保育施設及び地域子育て支援事業等の利用にあたっての情報収集・提供、相談、利用支援・援助を行う。	子育て家庭の個別のニーズを把握し、教育・保育施設及び地域子育て支援事業等の利用にあたっての情報収集・提供、相談、利用支援・援助を行う。	子育て家庭の個別のニーズを把握し、教育・保育施設及び地域子育て支援事業等の利用にあたっての情報収集・提供、相談、利用支援・援助を行う。	子育て家庭の個別のニーズを把握し、教育・保育施設及び地域子育て支援事業等の利用にあたっての情報収集・提供、相談、利用支援・援助を行う。

2 事業コスト

事業費等（千円）	令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	89	27	180	131	33	0	0	0	0	0
伸び率（%）	0%	1,250%	102.2%	385.2%	△81.7%	△100%	△100%	0%	0%	0%
人件費	正規職員	0	0	0	1,168	1,022	1,179	1,179	0	1,179
	正規職員以外	0	0	0	1,680	1,107	1,415	1,385	0	1,385
	小計	0	0	0	2,848	2,129	2,594	2,564	0	2,564
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	14	0	14	19	26	33	38	0	0	0
一般財源（税等）	75	27	166	112	7	△33	△38	0	0	0
所要人数 （人）	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.15	0.13	0.15	0.15	0.00	0.15
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.62	0.49	0.53	0.55	0.00	0.55
主な予算内訳	市内出張旅費（33千円）									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
本町子育てパークの開催	回	目標値		24	24	24	24	24
		実績値		17	24	28		
		達成度(%)		70.8%	100.0%	116.7%	%	
和歌山信愛女子短期大学との連携	回	目標値		72	72	72	72	72
		実績値		50	79	76		
		達成度(%)		69.4%	109.8%	105.6%	%	
本町子育てパークの参加人数	人	目標値		480	480	480	480	480
		実績値		371	498	659		
		達成度(%)		77.3%	103.8%	121.0%	%	
		目標値						
成果指標		実績値						
		達成度(%)						

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	子ども・大人が、共に育ち、笑顔いっぱいの地域づくりを目指し、保育士が地域の子育て支援を行っています。保護者の身近な場所で、子育て支援の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行い、関係機関との連絡調整等を実施する必要があります。
見直し・改善内容	保護者と一緒に考える「寄り添い型」の相談の実施と、それぞれの子育て家庭のニーズに応じた対応をし、適切な機関と親子をつなぐ手伝いをする。